

環境省同時発表

令和8年1月15日

家電リサイクル法の施行状況(引取実績)及び家電メーカー各社 による家電リサイクル実績をまとめました(令和6年度分)

経済産業省及び環境省は、製造業者等が特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)に基づき全国の指定引取場所において引き取った廃家電4品目の台数を公表しています。令和6年度における引取台数は、廃家電4品目合計で約1,458万台となりました。またすべての品目において昨年度に引き続き、法定基準を上回る再商品化率が達成されました。

1. 家電リサイクル法における製造業者等の役割

家電リサイクル法は、家庭用のエアコン、テレビ(ブラウン管式、液晶・有機EL・プラズマ式)、冷蔵庫・冷凍庫及び洗濯機・衣類乾燥機(いわゆる「家電4品目」)を対象としています。廃家電4品目については、小売業者が排出者からの引取りと製造業者等への引渡しを行い、製造業者等(輸入業者を含む。)が指定引取場所における引取りと家電リサイクルプラントにおける再商品化等を行っています。

2. 指定引取場所における引取りの状況

令和6年度、製造業者等が指定引取場所で引き取った廃家電4品目の合計は、約1,458万台となっており、内訳を見ると、エアコンが約396万台、ブラウン管式テレビが約46万台、液晶・有機EL・プラズマ式テレビが約315万台、冷蔵庫・冷凍庫が約323万台、洗濯機・衣類乾燥機が約378万台となっています。

【全国の指定引取場所における引取台数(令和6年度)】

	引取台数(千台)	構成比	前年比
エアコン	3,961	27.2%	8.0%
ブラウン管式テレビ	461	3.2%	▲14.9%
液晶・有機EL・プラズマ式テレビ	3,154	21.6%	2.8%
冷蔵庫・冷凍庫	3,227	22.1%	▲3.3%
洗濯機・衣類乾燥機	3,780	25.9%	▲1.4%
4品目合計	14,583	—	0.9%

※引取台数において四捨五入の関係で合計値が異なる(詳細は別紙1参照)

廃家電 4 品目の合計約 1,458 万台は前年度の 1,445 万台を上回りました。品目別に見ると、エアコン、液晶・有機 EL・プラズマ式テレビの引取台数は増加しており、ブラウン管式テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機の引取台数は減少しています。(別紙 2 参照)。

3.再商品化の状況

製造業者等は、指定引取場所で引き取った廃家電 4 品目について、リサイクル処理によって鉄、銅、アルミニウム、ガラス又はプラスチック等の部品及び材料を分離し、自らこれを製品の部品又は原材料として利用する、あるいは、これを製品の部品又は原材料として利用する者に有償又は無償で譲渡し得る状態にする「再商品化」に取り組む義務があります。また、廃家電は可能な限りリサイクルされることが望ましいことから、リサイクル処理に投入された廃家電 4 品目の全重量に占める再商品化された部品・素材の全重量の割合を示す再商品化率について、法定基準を満たす必要があります。これにより、廃棄物の減量や資源の有効利用が図られています。

令和 6 年度、家電リサイクルプラントに搬入されて再商品化等が行われた廃家電 4 品目は約 1,450 万台(前年度比±0%)でした。指定引取場所で引き取った台数と家電リサイクルプラントで再商品化等が行われた台数に差があるのは、輸送等の事情により引取時点とリサイクル処理の間に差があるためです。

令和 6 年度における廃家電 4 品目の再商品化率は、エアコンで 93%(法定基準 80%)、ブラウン管式テレビで 72%(同 55%)、液晶・有機 EL・プラズマ式テレビで 85%(同 74%)、冷蔵庫・冷凍庫で 80%(同 70%)、洗濯機・衣類乾燥機で 93%(同 82%)となっており、昨年度に引き続き、法定基準を上回る再商品化率が達成されました。

【再商品化率(直近 3 年実績)】

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
エアコン	93%	93%	93%
ブラウン管式テレビ	72%	73%	72%
液晶・有機 EL・プラズマ式テレビ	86%	85%	85%
冷蔵庫・冷凍庫	80%	80%	80%
洗濯機・衣類乾燥機	92%	92%	93%

また、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫や洗濯機には、環境に負荷を及ぼす可能性のあるフロン類が冷媒や断熱材として用いられているため、家電リサイクルプラントにおいて回収されています。令和 6 年度におけるそれぞれの回収重量は、エアコンの冷媒フロン類が約 2,584 トン、冷蔵庫・冷凍庫の冷媒フロン類が約 95 トン、洗濯機・衣類乾燥機の冷媒フロン類が約 38 トン

ン、冷蔵庫・冷凍庫の断熱材フロン類が約 164 トンとなっています(別紙 3 参照)。

なお、家電 4 品目の製造業者等は、それぞれのウェブサイトにおいて再商品化実績等を公表しています。また、一般財団法人家電製品協会も、我が国全体の家電リサイクル実績等を取りまとめた資料をホームページに公表しています(下記参照)。

(一般財団法人家電製品協会)

<http://www.aeha-kadenrecycle.com/resaultreport/>

(本発表資料のお問い合わせ先)

イノベーション・環境局 GX グループ 資源循環経済課長 三牧 純一郎

担当者:近藤、丹野

電話: 03-3501-1511(代表)

03-3580-2769(FAX)

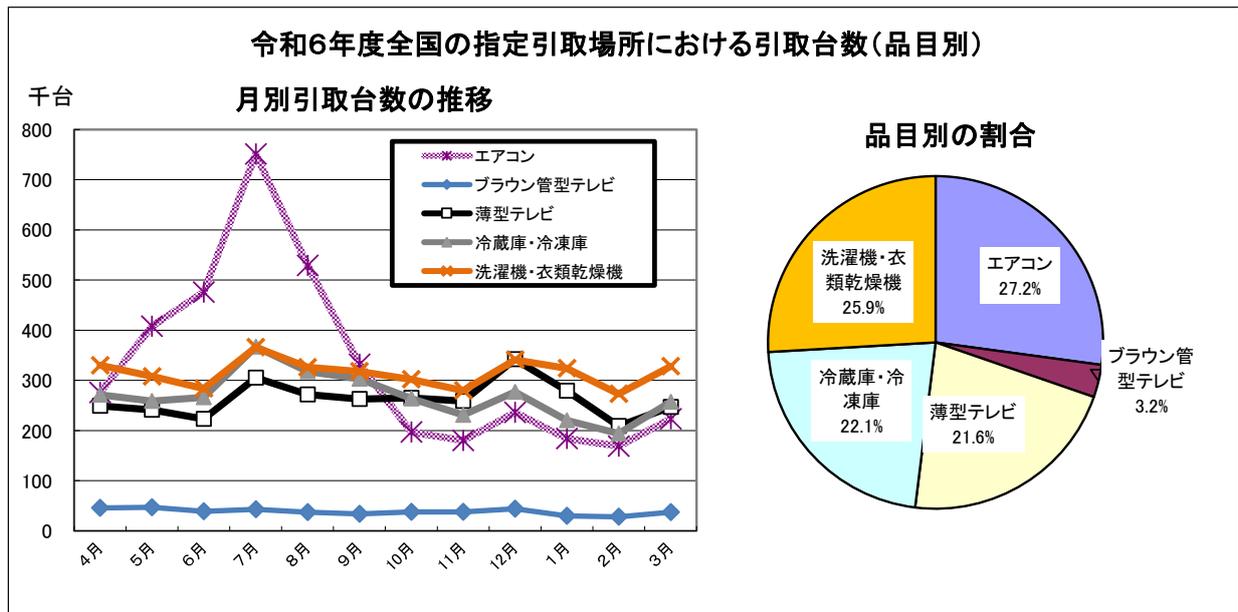
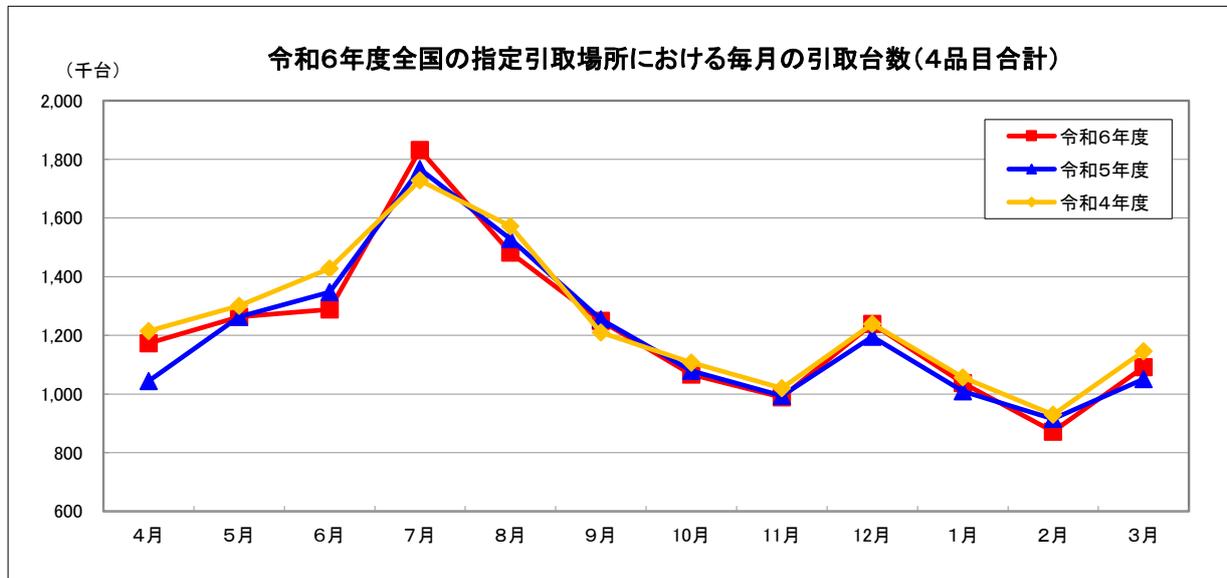
家電リサイクル法施行状況 (全国の指定引取場所における引取台数)

全国の指定引取場所における引取台数(4品目合計)

(単位:千台)

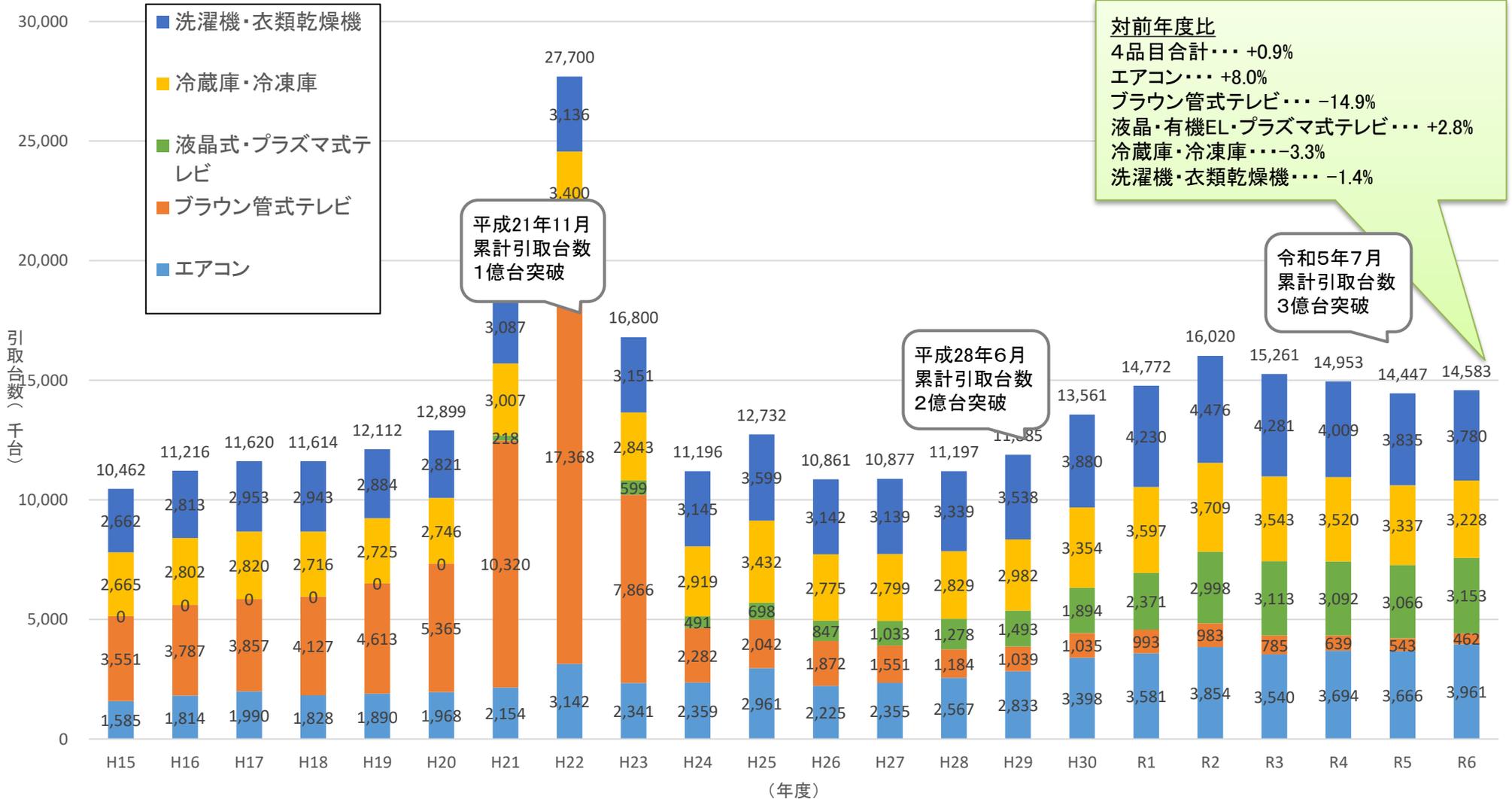
	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
	4品目合計	4品目合計	4品目合計	エアコン	ブラウン管型テレビ	薄型テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
4月	1,215	1,044	1,173	276	46	249	271	330
5月	1,301	1,263	1,263	408	47	241	259	308
6月	1,428	1,347	1,288	476	39	223	266	284
7月	1,728	1,767	1,832	751	43	305	367	366
8月	1,572	1,529	1,482	529	37	272	318	326
9月	1,210	1,254	1,250	332	34	263	303	318
10月	1,107	1,079	1,066	197	38	265	264	302
11月	1,020	994	989	180	38	259	231	280
12月	1,239	1,195	1,239	236	44	342	277	341
1月	1,057	1,009	1,037	184	30	279	220	324
2月	930	915	872	169	28	209	194	273
3月	1,146	1,051	1,092	223	37	247	257	328
合計	14,953	14,449	14,583	3,961	461	3,154	3,227	3,780

※ いずれも暫定集計値で今後修正があり得る。
 小数点以下四捨五入の関係で合計値が異なる場合がある。



製造業者等による引取台数の推移

製造業者等が令和6年度に全国の指定引取場所で引き取った台数は、約14,583千台となりました。



出典：令和6年度版 家電リサイクル年次報告書（一般財団法人家電製品協会）

（注）平成21年5月15日～平成23年3月31日の間に購入された家電を対象に家電エコポイントが発行された。テレビに関して平成23年7月24日に地上デジタル放送に完全移行された（岩手県・宮城県・福島県は24年4月1日に完全移行）。

令和6年度

家電リサイクル法に基づき、製造業者等及び指定法人が1年間(令和6年4月1日～令和7年3月31日)に再商品化等を実施した総合計の状況。

◆廃家電4品目の再商品化実施状況

	[千台]	エアコン	テレビ		冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
			ブラウン管式	液晶・有機EL・プラズマ式		
指定引取場所での引取台数		3,961	462	3,153	3,228	3,780
再商品化等処理台数		3,872	469	3,161	3,204	3,743
再商品化等処理重量	[トン]	155,581	10,593	48,099	193,961	153,975
再商品化重量	[トン]	145,214	7,708	41,155	155,841	143,199
再商品化率	[%]	93%	72%	85%	80%	93%

* 再商品化等処理台数及び再商品化等処理重量は令和6年度に再商品化等に必要な行為を実施した廃家電の総台数及び総重量

* 値は全て小数点以下を切捨て

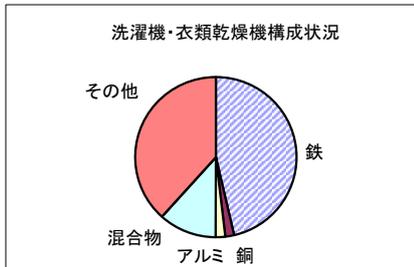
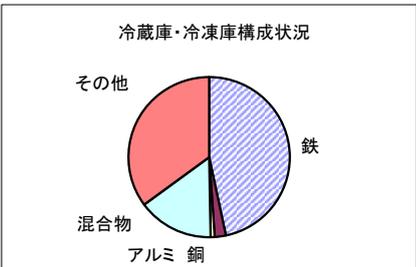
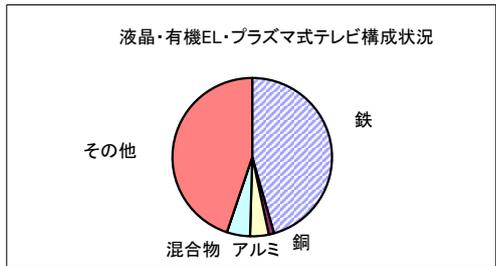
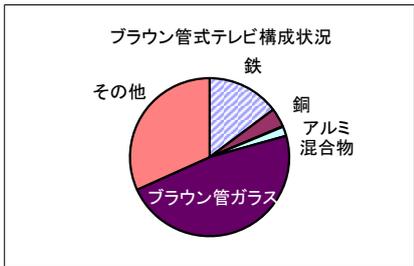
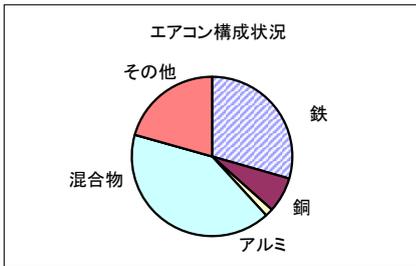
◆部品及び材料等の再商品化実施状況

○製品の部品又は材料として利用する者に有償又は無償で譲渡し得る状態にした場合の当該部品及び材料の総重量

	[トン]	エアコン	テレビ		冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
			ブラウン管式	液晶・有機EL・プラズマ式		
鉄		42,805	1,136	18,765	72,731	66,399
銅		10,411	298	440	3,472	2,529
アルミニウム		2,298	9	1,555	1,263	2,752
非鉄・鉄など混合物		59,767	148	1,941	23,679	16,629
ブラウン管ガラス		—	3,669	—	—	—
その他の有価物		29,933	2,448	18,454	54,696	54,890
総重量		145,214	7,708	41,155	155,841	143,199

* 値は全て小数点以下を切捨て

* 「その他の有価物」とは、プラスチック等である。



○冷媒として使用されていたフロン類の回収重量、再生又は再利用重量、破壊重量

		エアコン	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機
冷媒として使用されていたフロン類の 回収重量	[kg]	2,583,901	95,174	37,755
冷媒として使用されていたフロン類の 再生又は再利用した重量	[kg]	2,381,374	61,174	33,432
冷媒として使用されていたフロン類の 破壊重量	[kg]	157,186	32,426	2,711

* 値は全て小数点以下を切捨て

○断熱材に含まれる液化回収したフロン類の回収重量、破壊重量

		冷蔵庫・冷凍庫
断熱材に含まれる液化回収したフロン類の 回収重量	[kg]	164,290
断熱材に含まれる液化回収したフロン類の 破壊重量	[kg]	159,293

* 値は全て小数点以下を切捨て